

2015年8月20日
昭島市
東日本旅客鉄道株式会社八王子支社

青梅線 東中神駅自由通路・橋上駅舎新築工事着手について

昭島市とJR東日本は青梅線東中神駅において、自由通路と橋上駅舎の新築工事に着手しました。現在、駅周辺では市が東中神駅周辺地区都市再生整備計画を推進しており、自由通路と橋上駅舎の完成により、地域の方々にとって便利で使い易く、バリアフリーにも配慮した交通結節点を担う駅になります。

1.計画概要

【自由通路】

延床面積 約 1,286 ㎡
構造・階数 鉄骨造・2階建
設備 エレベーター（南口・北口 各1基）、上りエスカレーター（南口・北口 各1基）
一般用公衆トイレ、多機能トイレ（南口・北口 各1箇所）、LED照明 等

【橋上駅舎】

延床面積 約 677 ㎡
構造・階数 鉄骨造・2階建
設備 エレベーター（上りホーム・下りホーム 各1基）
改札内旅客トイレ、多機能トイレ、LED照明 等

【環境面の配慮】

屋根：断熱性に優れた屋根材を採用
外装：アルミルーバーにより自由通路の通風を確保
照明：LED照明により省電力、長寿命化

【完成予想図】

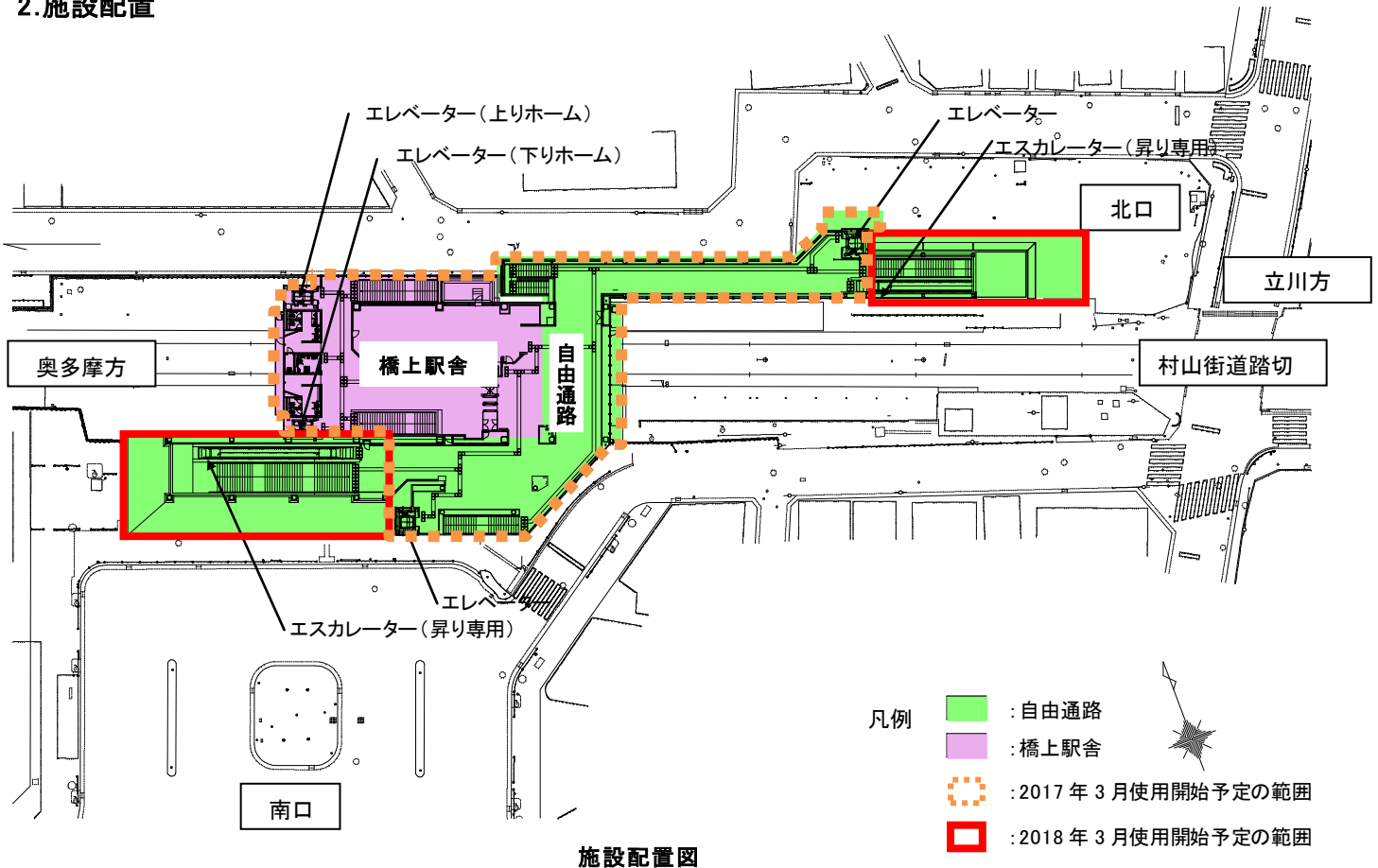


南口外観



北口外観

2.施設配置



施設配置図

3.工事工程

2015年8月3日～2018年3月（予定）

2017年3月に一部使用開始を予定しておりますが、詳細は改めてお知らせいたします。

※南口、北口ともに、新駅舎を使用開始後、既存駅舎部を取り壊した跡地に自由通路階段とエスカレーターを建設するため、全面使用開始は2018年3月を予定しています。

※完成予想図は現段階の設計をもとにしたイメージであり、変更となることがあります。

※橋上駅舎化に伴い、現南口駅舎など支障または不用となる鉄道施設は、取り壊しいたします。

4.本計画の経緯

- 2013年7月 基本協定及び基本設計協定締結
- 2014年9月 実施設計協定締結
- 2015年4月 施行協定締結
- 2015年8月 工事着手
- 2017年3月 自由通路・橋上駅舎 一部使用開始（予定）
- 2018年3月 自由通路・橋上駅舎 全面使用開始（予定）